



2019.12.1

12月 ちとせだより

幼保連携型認定こども園
神戸 YMCA ちとせ幼稚園

雨が降って風が吹くたびに寒さが増し、冬が近づいてきました。園庭の銀杏はきれいな黄金色になり、桜は葉が全て落ちて見通しが良くなり、こどもたちが木登りを楽しんでいます。藤棚も葉が粗方落ちたので、春に向けて剪定しようと思っています。

幼児教育保育が無償化されて2ヶ月経ちました。保護者の皆さんにとっては、「どうなるんやろ」「説明聞いてもよう解らん」という状態から、「あー、こういうことか」に変わってきた、というところでしょうか。

でも、無償化の重要なトピックスの1つである、預かり保育（プレイクラブ）が無償になる「新2号認定」は通知が未だ届いていません。神戸市は「認定の作業に（想定以上に）手間取っています」とのことでした。

現状は、新2号認定を申請された方々にとっては、無償になるのかどうか判らないままプレイクラブに参加することになっていきますし、園としては、新2号認定を受けた方に領収証・利用証明書を発行するために準備したり、利用料償還申請についてご案内したいのですが、作成・案内すべき対象者が確定しないので作業をすすめられない状況です。正直なところ、少し困っています。

無償化についての手紙でお知らせしたように、預かり保育（プレイクラブ）無償化は「利用料を保護者が立替払いし、3ヶ月毎にまとめて償還申請する」ことになっていて、最初の償還申請は1月（10～12月の利用料が対象）です。新2号認定を受けた保護者がそれぞれ申請書を作成し、園が取りまとめて市へ提出することになっていますから、園から必要書類を配布→保護者が申請書を作成→園に提出→園が取りまとめて市へ提出、と幾つか手順があり、保護者の皆さんには初めて作成する申請書ですから、ある程度時間が必要で、余裕をもって進めたいのですが、そうもいかないかもしれません。対象になれる方にはどうぞよろしくお願いいたします。

年度のうちで一番長い2学期もあと少しになりました。3日（火）の礼拝ではアドベントクランツの3本のローソクに火を灯し、そして、みんなで嬉しいクリスマスを迎えたいと思います。

年主題 『ことばに満たされて ～ひびきあう～』

<年主題聖句> 「その人は流れのほとりに植えられた木」（詩編1編3節）

12月主題 『喜び合う』

<聖句> 「今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。」

（ルカによる福音書2章11節）